

畜産酪農緊急支援

【金田委員】畜産飼料価格高騰緊急支援事業補助金の効果はどうだったか。

【農林課長】支援内容は、家畜1頭当たりの年間経費増加額の10%程度を支援。畜産経営の1助にはなったと考えているが、その後も飼料価格の高騰が続く状況であり、限定的な効果であったと認識している。

林道整備の方向性

【丸川委員】林道整備の実績内容はどうか。

【農林課長】会計年度任用職員を置いて、冬季間の被害の確認、倒木の撤去、側溝の泥上げ、草刈りなどの維持管理作業等を実施した。

【丸川委員】今後の整備はどうなるか。

【農林課長】令和5年度は会計年度任用職員がいなくなり、林道管理は委託している。林道は基本的には森林整備のため整備したということになるが、農業関係での対応については、支援事業である多面的機能支払交付金事業などを、地域協議会の中で話し合いをしていた。管理費に充てていただければと思う。

商工費

産業用地可能性委託料

【笹原委員】調査の結果とその結果を踏まえて、今後どのように進めるか。

【商工観光課長】町内三つの工業団地に空きがないため、開発可能性の高いエリアを抽出し、立地条件や実施難易度などの評価ポイントに基づいて用地整備の基礎資料を作成し、開発優位性の観点から検討した。

現在は事業手法などを内部で研究中であり、検討を進めたい。

原油価格等高騰対応支援事業

【丸川委員】現在も価格高騰が続いているが、

今後の事業実施の考えはどうか。

【町長】この事業はかなりの効果があったものと捉えている。国の動向を確かめながら、検証を行い、より効果が持てるような対応を検討させていきたい。

鮎の漁獲量は増えたか

【竹田委員】ブラックバス駆除の実績と課題を伺う。

【商工観光課長】5月から10月まで実施し、52人に参加いただき、1633匹捕獲した。

【竹田委員】鮎の漁獲量は増えたのか。

【町長】今年は川の水量の減少や、カワウの影響により増えてはいない。今後も努力していきたい。



漁獲量増に期待

土木費

橋の長寿命化工事状況

【佐々木委員】橋の長寿命化工事のこれまでの実績と、今後の計画はどうか。

【建設課長】全153橋中20橋の補修が完了している。現在、緊急対応が必要な橋はないが、5年ごとに全橋を点検し、補修の必要が見つければ早期に対応したいと考えている。



堆肥センター



工事が待たれる橋（杉沢）